

I. 平成 25 年度事業の概要

ここでは、本年度の委託事業の実施体制や事業の概要を記載する。

1. 本事業の概要

1. 1 事業の体制

事業実施機関： 国立大学法人 東京大学

事業実施組織名称： リサーチ・アドミニストレーター推進室

事業実施組織の長： リサーチ・アドミニストレーター推進室 室長 松本 洋一郎

事業責任者： リサーチ・アドミニストレーター推進室 副室長 矢野 正晴

1. 2 事業の目標

本委託事業においては、研究活動が活発な大学において広く導入可能で、かつ、研究活動の活発化に資する実効的なリサーチ・アドミニストレーター（以下「URA」という。）制度の構築を目的とし、必要とされるURAの機能・業務とURAに求められる能力等について、学術研究懇談会（以下「RU11」という。）と連携・協力し、大学における研究活動の実態を踏まえた分析・検討を行い、URAのスキル標準を作成する。

1. 3 事業実施期間

平成25年4月1日～平成26年3月31日

1. 4 事業費

24,750,000円

2. 本年度に実施した事業の概要

平成23年度及び平成24年度の委託業務の成果を基に、RU11に参加する各大学、研究支援体制整備事業費補助金による支援を受けて取り組みを進める各大学、及びURAに関して先行的な取り組みを行う各大学の協力等を得て、可能な範囲で、URAの位置付、職域等について、共通的な見解をまとめ、スキル

標準を完成させ、最終報告書とした。具体的には、スキル標準策定委員会及びリサーチ・アドミニストレーター制度検討タスクフォース会議において議論・検討を進めつつ、以下の事業を実施した。

2. 1 スキル標準の作成

- ・ URAの職域の確立，地位，権限等，大学における導入の問題及びスキル標準を活用する上での課題についての議論
- ・ 大学ごとの利用方法の相違，幅広い領域の専門職人事制度への活用，複数機関の連携によるURA職の採用システムにおけるスキル標準の活用等を検討
- ・ 各大学の事情や特性に合致した活用方法をできるだけ想定して，スキル標準を完成

2. 2 スキル標準定着のための活動

- ・ スキル標準の案に対する現場の意見をインタビューすること，あるいはスキル標準完成後の活用を促すことための啓発を目的に，協力を得た大学を訪問し説明会を開催
- ・ 研修事業へのフィードバックと連携を実施
- ・ スキル標準をひろめるため，用語集やFAQを作成
- ・ 海外の大学等における研究マネジメント，URA制度等について実地調査を実施

2. 3 「リサーチ・アドミニストレーターを育成・確保するシステムの整備」スキル標準の作成／研修・教育プログラムの作成合同シンポジウム

平成26年3月10日（月），東京大学農学部弥生講堂一条ホールにて，「リサーチ・アドミニストレーターを育成・確保するシステムの整備」スキル標準の作成／研修・教育プログラムの作成合同シンポジウムを早稲田大学と東京大学の主催で開催した。

以上の活動を行い，本報告書として取りまとめた。

3. 本事業の実施体制

本事業実施のために設置したリサーチ・アドミニストレーター制度検討タスクフォース会議，スキル標準策定検討委員会，スキル標準策定サブワーキング・グループ（以下「サブWG」という。）の体制や

開催状況を記載する¹。

3. 1 リサーチ・アドミニストレーター制度検討タスクフォース会議

(1) 体制

北海道大学	役員補佐・工学研究院 教授	但 野 茂
東北大学	工学研究科副研究科長（研究担当）・教授	滝 澤 博 胤
★東京大学	工学系研究科 教授	佐久間 一 郎
東京大学	先端科学技術研究センター 教授	西 成 活 裕
早稲田大学	研究戦略センター 教授	松 永 康
慶應義塾大学	理工学部教授・研究連携推進本部 本部長	菱 田 公 一
名古屋大学	リサーチ・アドミニストレーション室副室長・教授	原 克 彦
京都大学	学術研究支援室長・特任教授	田 中 耕 司
大阪大学	副学長・大型教育研究プロジェクト支援室統括マネージャー・特任教授	池 田 雅 夫
九州大学	大学院工学研究院長・工学府長・工学部長・教授	山 田 淳
筑波大学	生命環境系・教授・研究戦略室長	馬 場 忠
東京工業大学	研究戦略推進センター 教授	下 田 隆 二

(2) 開催スケジュール

・第1回

日時： 10月2日14:00～16:00 場所：一橋大学一橋講堂特別会議室101・102

・第2回

日時：(H26) 2月27日14:00～16:00 場所：丸ビルコンファレンススクエアRoom5

3. 2 スキル標準策定検討委員会

(1) 体制

東京大学	医学系研究科 教授	小 山 博 史
------	-----------	---------

¹ タスクフォース等の会議の委員長に★を記している。

東京大学	理学系研究科 教授	中 村 栄 一
東京大学	工学系研究科 教授	佐久間 一 郎
東京大学	先端科学技術研究センター 教授	西 成 活 裕
★東京大学	リサーチ・アドミニストレーター推進室副室長・教授	矢 野 正 晴
東京大学	政策ビジョン研究センター教授・産学連携本部副本部長	渡 部 俊 也
金沢大学	先端科学・イノベーション推進機構 特任助教	鳥 谷 真 佐 子
金沢工業大学	工学研究科 教授	
(東京大学	政策ビジョン研究センター 客員研究員)	杉 光 一 成
理化学研究所	経営企画部主幹	高 橋 真 木 子

(2) 開催スケジュール

・第1回

日時：7月31日13:00～15:00 場所：山上会館002会議室

・第2回

日時：10月16日13:00～15:00 場所：山上会館001会議室

・第3回

日時：(H26) 3月14日10:00～12:00 場所：山上会館001会議室

3. 3 スキル標準策定サブワーキング・グループ

(1) 体制

金沢工業大学	工学研究科 教授	
(東京大学	政策ビジョン研究センター 客員研究員)	杉 光 一 成
理化学研究所	経営企画部主幹	高 橋 真 木 子
金沢大学	先端科学・イノベーション推進機構 特任助教	鳥 谷 真 佐 子
東京大学	政策ビジョン研究センター教授・産学連携本部副本部長	渡 部 俊 也
東京大学	先端科学技術研究センター特任教授・リサーチ・アドミニストレーター	山 下 秀
東京大学	理学系研究科特任研究員・リサーチ・アドミニストレーター	林 輝 幸
東京大学	工学系研究科特任専門員・リサーチ・アドミニストレーター	野 田 正 彦

東京大学	政策ビジョン研究センター特任専門職員・リサーチ・アドミニストレーター	村 上 壽 枝
東京大学	研究推進部研究推進課 副課長	鳥 羽 敏 樹
東京大学	研究推進部研究推進課	佐 野 浩 幸

(2) 開催スケジュール

・第1回

日時： 5月17日10:00～12:00

場所：本部棟12F大会議室

・第2回

日時： 7月10日10:00～12:00

場所：山上会館002会議室

・第3回

日時： (H26) 1月17日10:00～12:00

場所：山上会館001会議室

4. 本報告書の構成

以下、本報告書では、先ず「Ⅱ. 海外調査」において、本年度実施した米国、中国、シンガポール及びオーストラリアの大学への現地調査の結果を記載する。次に「Ⅲ. スキル標準作成の経緯」において、スキル標準の作成に向けて、平成23年度・平成24年度に行った、大学やURA関係者へのインタビューやアンケートの概要、本年度実施した大学へのインタビューの結果等、これまでの取り組みの概要を記載する。「Ⅳ. URAスキル標準（2013年度版）」において、本事業の目的である、作成したURAスキルカードやURAスキル標準使用に当たっての説明等を掲載している。最後に「Ⅴ. 今後の課題」において、今後スキル標準をより良くし、広く活用されることで、大学等の研究や教育活動に資するURAの活動を作り上げていくために必要なURA、大学や政府の対応について記載している。